

一般社団法人日本音響家協会東日本支部
2019 年度第 3 回定例運営委員会報告書

日時：6 月 6 日 19 時 30 分～21 時 30 分

会場：東京芸術劇場ミーティングルーム 1

出席委員：相澤、石丸、奥山、坂下、中野、八板

委任委員：市川、白石、田上、高崎、羽田野、平井、古屋、藤田、諸石、宮下

欠席：竹部、網野

議長：坂下

記録：網野

第 1 号議案「Dante ネットワークセミナー」開催について

- ・開催日：6 月 28 日(金) 15:00～17:00 (受付 14:30)
- ・会場：芸能花伝舎 A1
- ・参加費：3,000 円 (但し、会員・準会員は無料)
- ・講師：川北敏樹氏 (Audinate Japan)
- ・実行委員長：網野事務局次長
- ・募集定員に達したため、一旦申込みを終了した。(会員 17 名、一般 15 名)
- ・当日のスタッフは、網野、市川、奥山、坂下、中野、羽田野の各運営委員及び、Audinate Japan 川北氏、ヤマハミュージックジャパン石橋氏、メディアインテグレーション 2 名の全 10 名。
- ・招待者は 6 月 12 日の締切にて確定する。
- ・15 名程度(招待者人数による)の追加の募集を会員・一般向けに案内を 6 月 13 日から開始する。
- ・一般参加者には入会案内を配布し、当協会の活動趣旨を周知することとした。
- ・本セミナーは関心が高いテーマであることから複数回(4 回程度)に分割し、内容を掘り下げて次年度も継続実施の方向で検討する。
- ・次回以降の内容として、実際の現場で遭遇するケーススタディー、Ravenna との違い、DSD, 384KHz への対応、トラブルの原因、電源の再投入の順番、エラーの起こるネットワーク接続、Hub による違い等を盛り込んでいくことを継続検討する。

第 2 号議案「施設見学会の開催について」

- ・新規オープンするホールを見学対象施設とし、引き続き検討する。【担当 坂下支部長】
- ・音響機器メーカーの工場を見学対象施設とし、引き続き検討する。【担当 網野事務局次長】
- ・歌舞伎とオペラについて、劇場の構造や機構の違い等から基本を学び、それぞれ見識を深めることを目的とした見学会の開催を検討することとした。【担当 八板委員】

第 3 号議案「2019 年度事業について」

- ・技術セミナー「デジタル IP、IP トランシーバーについて(仮称)」を開催する。
実行委員長は、奥山副支部長とする。
開催時期は、10 月を予定する。
内容を検討するにあたり、IP トランシーバーの理解を深めるため、販売代理店のご協力を得て実機を持ち込んで検証を行った。
- ・音響茶話会は後期に開催を予定し、内容等を継続検討することとした。
- ・「爆音」に関するセミナーを開催したいとの意見があり、実施に向けて検討することとした。
- ・機関誌特集記事は、セミナー「楽器を知ろう」(ピアノ編)を掘り下げ、演奏家へのインタビューや、数名のエンジニアのマイキングを紹介するなど、馴染みの深いピアノについて様々な角度から、アプローチする内容で検討することとした。【担当 中野委員】

第4号議案 その他

- ・ JATET（劇場演出空間技術協会）より、劇場のインカム設備についてアンケートの協力要請があり、東日本支部会員宛に協力を要請するメールを送信した旨、坂下支部長より報告があった。

次回運営委員会は7月9日 東京芸術劇場ミーティングルーム1で開催予定

報告 坂下雄一